

貸 借 対 照 表

2013 年 3 月 31 日 現在

単位：円

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部	632,878,544	負債の部	605,782,293
I 流動資産	556,195,485	I 流動負債	595,159,325
現金及び預金	97,028,019	買掛金	266,474,741
売掛金	187,404,634	短期借入金	278,000,000
製品	98,941,122	1年内返済長期借入金	0
原材料	160,244,716	未払金	16,815,446
副材料	810,632	未払費用	24,268,420
貯蔵品	10,963,850	預り金	1,381,983
前払費用	488,289	未払消費税	2,611,035
未収入金	146,907	未払法人税等	1,061,700
仮払金	693,316	賞与引当金	4,546,000
貸倒引当金	▲ 526,000		
II 固定資産	76,683,059	II 固定負債	10,622,968
1. 有形固定資産	74,611,659	未払金	1,225,668
建物	23,053,500	退職給付引当金	9,397,300
構築物	7,429,435		
機械装置	41,004,852		
車両運搬具	543,340		
工具器具備品	1,941,211	純資産の部	27,096,251
リース資産	639,321	株主資本	27,096,251
2. 無形固定資産	1,290,900	1. 資本金	40,000,000
営業権	0		
電話加入権	5,000	2. 利益剰余金	▲ 12,903,749
ソフトウェア	1,285,900	その他利益剰余金	▲ 12,903,749
3. 投資その他資産	780,500	繰越利益剰余金	▲ 12,903,749
敷金及び保証金	780,500		
長期未収入金	0		
貸倒引当金	0		
合 計	632,878,544	合 計	632,878,544

注 記 表

(重要な会計方針)

1. 棚卸資産の評価方法及び評価基準

評価基準、評価方法は下記のとおりとなっております。

- | | |
|-------------------|-------------|
| (1) 原材料・仕掛品・製品・商品 | 総平均法による原価法 |
| (2) 副材料・貯蔵品 | 移動平均法による原価法 |

2. 固定資産の減価償却方法

- | | | |
|------------|------------------------------------|-----------|
| (1) 有形固定資産 | 平成10年4月1日以降取得の建物は定額法
以前取得建物は定率法 | その他資産は定率法 |
| (2) 無形固定資産 | 定額法 | |

3. 引当金の計上基準

- | | |
|---------------|---|
| (1) 貸倒引当金 | 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による繰入率に基づく繰入限度額により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上しております。 |
| (2) 退職給付引当金 | 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき計上しております。 |
| (3) 役員退職慰労引当金 | 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。 |
| (4) 賞与引当金 | 従業員に対して支給する賞与に充てる支給見込額に基づき計上しております。 |

4. リース取引の処理法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. 消費税及び地方消費税の会計処理

税抜方式によっております。

(株主資本等変動計算書の注記)

事業年度の末日における発行済株式の種類及び数

普通株式	1,000 株
------	---------